

(その四)

|            |                    |
|------------|--------------------|
| 工場又は事業場の名称 | 東洋合成工業株式会社<br>市川工場 |
|------------|--------------------|

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

| 評価 | 計画年度の属する年度                         |                         |                            |
|----|------------------------------------|-------------------------|----------------------------|
|    | 平成21年度以前                           | 平成22年度                  | 平成23年度以降                   |
| A  | 目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。             | 削減目標を達成できた。             | 計画年度の目標を達成できた。             |
| B  | 目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。) | 削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。) | 計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。) |
| C  | 目標年度の目標の達成に困難な課題がある。               | 削減目標の達成に困難な課題がある。       | 計画年度の目標の達成に困難な課題がある。       |

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

|  |
|--|
| <p>基準年度に対して30%削減するという目標については余裕で達成することができる。</p> <p>さらに、目標年度の非出量として設定した 16,000 kgについても達成することができた。</p> <p>しかし、昨年度は生産量が大幅に減ったにもかかわらず削減量が計画値を少し下回るだけの 15,000 kg だったと言う事はやや増加傾向にある。</p> <p>本年度は対策として、蒸留装置に 2300 のコールドトラップの位置の見直し、#3400 の第二コンデンサーの設置、さらに3系のチラー装置の負荷の見直し等を計画しています。</p> <p>また、屋外タンクについてはドレンポットの取り付け工事、TK-623タンクについては遮温塗装を計画しています。</p> |
|--|

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。